

集いの順序 (Order of Worship)

2024年3月31日

静まりの祈り (Silent Prayer)

みことばと祈る (Praying with the Word) 詩編 100 : 1~5 (Psalm)

賛美 (Song of Prayer) 聖歌 547 (525) (Hymn)

みことばに聴く ルカ 24 : 1~9 (Luke)

「新しい朝が来た」 The new morning has begun

祈りと聖餐 (The Lord's Table)

讃美と捧げ (Song and Offering) 547 番 (Hymn)

捧げ祈る (Offering and Prayer)

讃美 (Song of Prayer) 聖歌 628 番 (590) (Hymn)

終禱 (Closing Prayer)

お知らせ (Information)

- *引き続き換気、空気清浄、消毒、マスク（状況にそい）の配慮を願います。
- *書初めのコメントを予定する方は戸村まで申し出てください。今日礼拝後数名分かち合っていたきたいと思います。
- *先週礼拝にイマリンダさんがおとずれました。しばらく滞在し共に礼拝の恵みにあずかれることに感謝します。
- *3月26日茨城集会に出向きました。小林兄弟は参加できませんでしたので寄せ書きを渡していただくよう頼みました。7名の集いで祝されました。
- *4月1日伝道学院入学式。奉仕者コースに2名の方、そして聴講生一名が入学されます。戸村水曜の授業を担当。
- *4月5日業者と会堂について打ち合わせ予定。15日伝道者会。

先週のみことばからの風の便り (マルコ第4章 10~20 節)

イエスさまのたとえについて弟子たちはたずねます。彼らは主イエスに従い教えられて来たがわかりません。たとえの意味を主イエスは彼らに語ります。種蒔く人の種はみことばです。道ばた、岩地、いばらの地はみことばを聞いた者たちがどのように受けたのか、そのこころの状態を現します。いずれの土壌、つまりこころはみことばを滅ぼしてしまいます。彼らへ助けの手を伸ばしません。聞き手の自由意志に委ねるだけです。拒否されてもみことばは蒔かれます。みことばにいのちがあるからです。岩地が良い地になる可能性はあります。岩地の者に十字架上で種を蒔かれた主イエスです。盗賊が良い地に変えられた。

祈り

- *病の方、後継者不足と必死で礼拝を続けている諸教会の為。戦禍が続く地に平和が来ますように。主が世に来てくださったこの恵みが世界に浸透しますように。闇に光が放たれた真実がキリスト者を通し拡大してゆきますように、